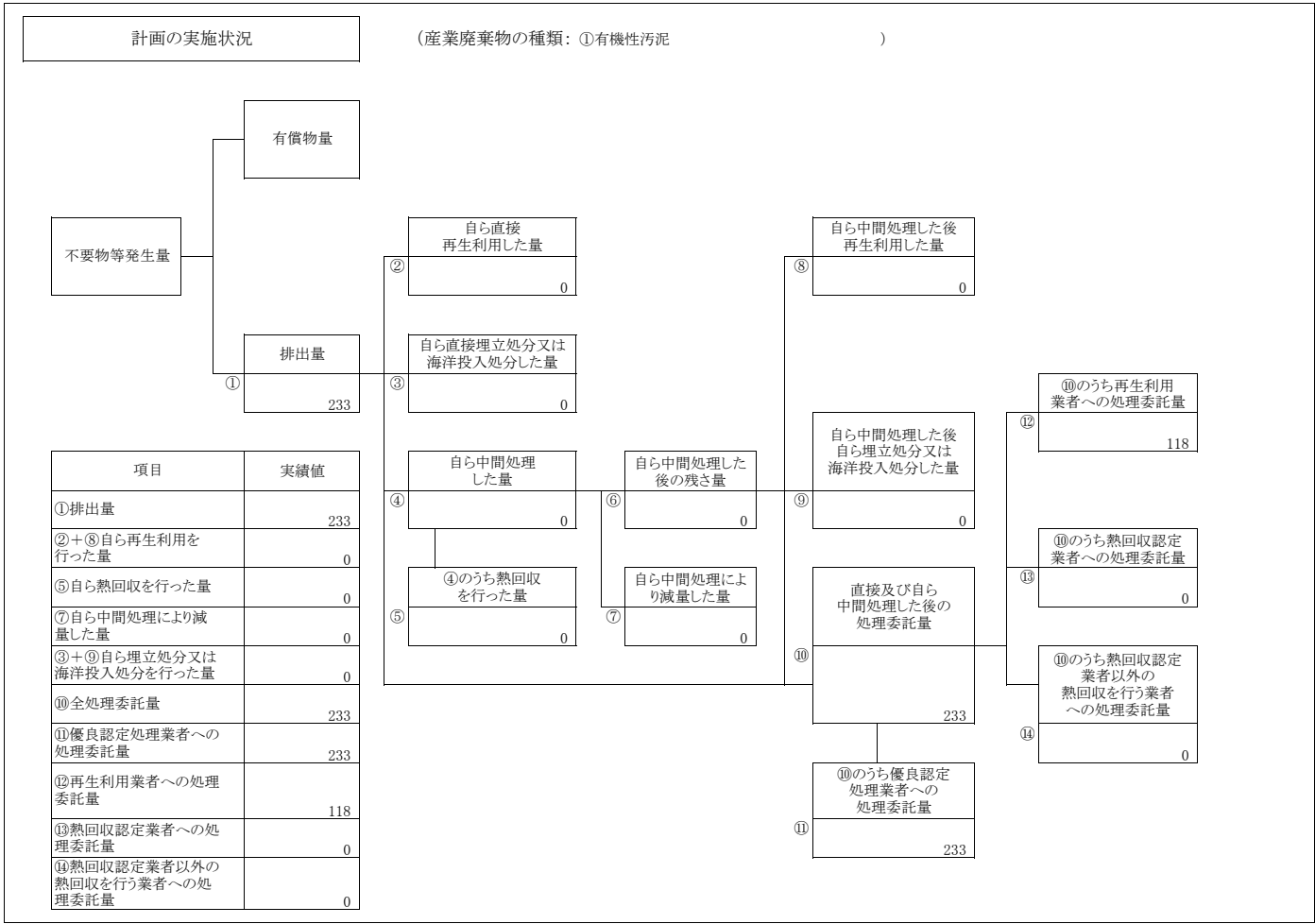
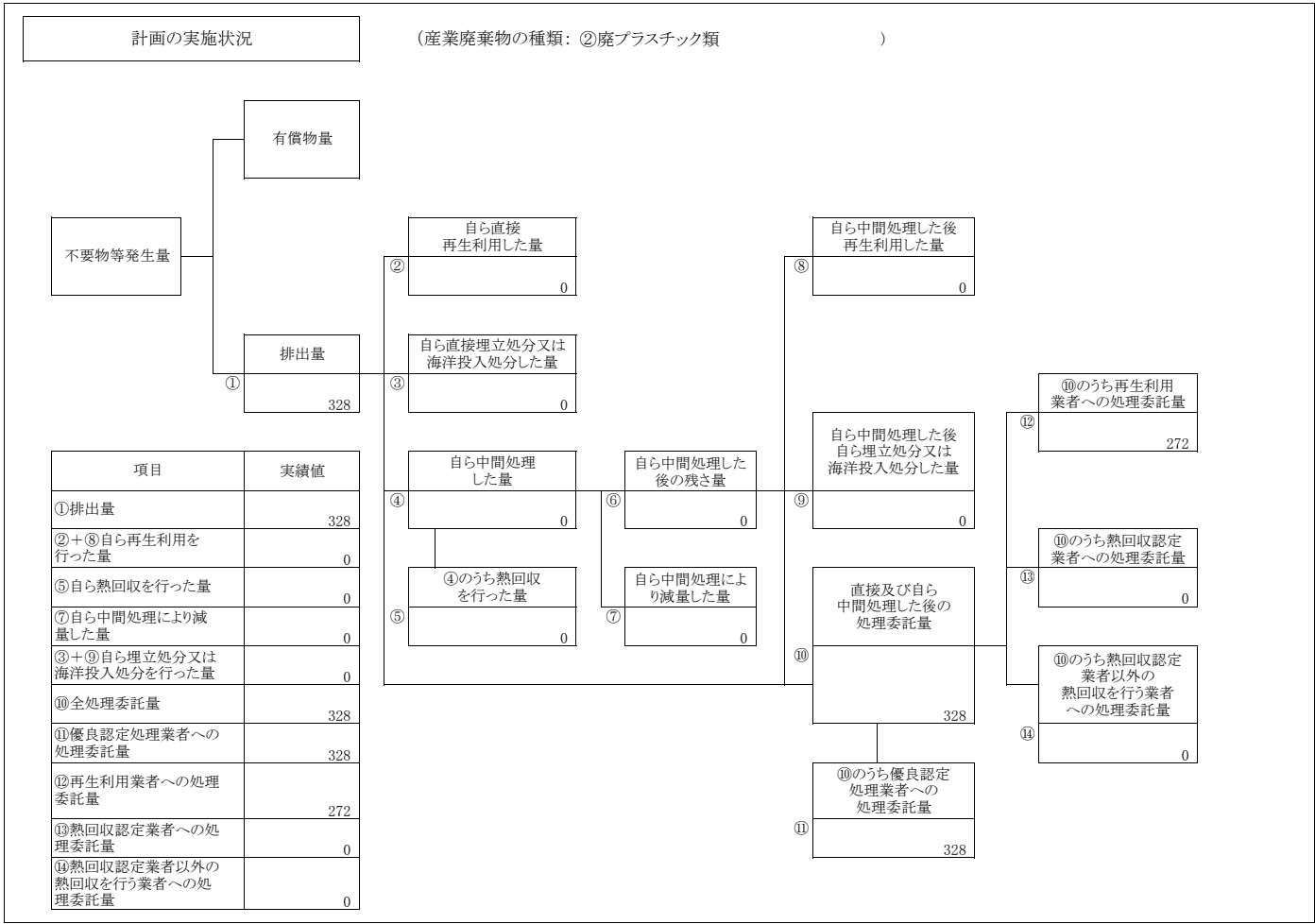
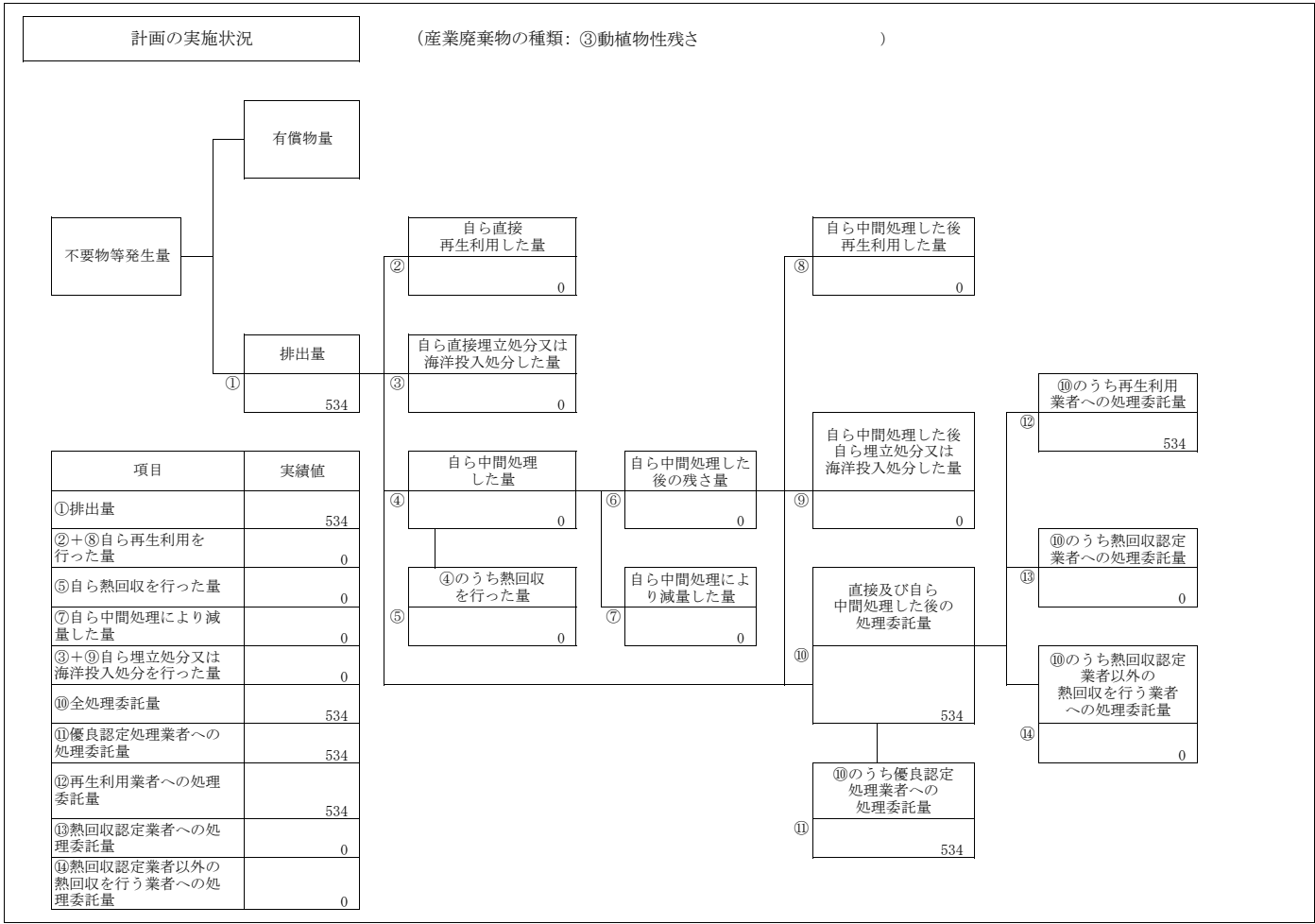
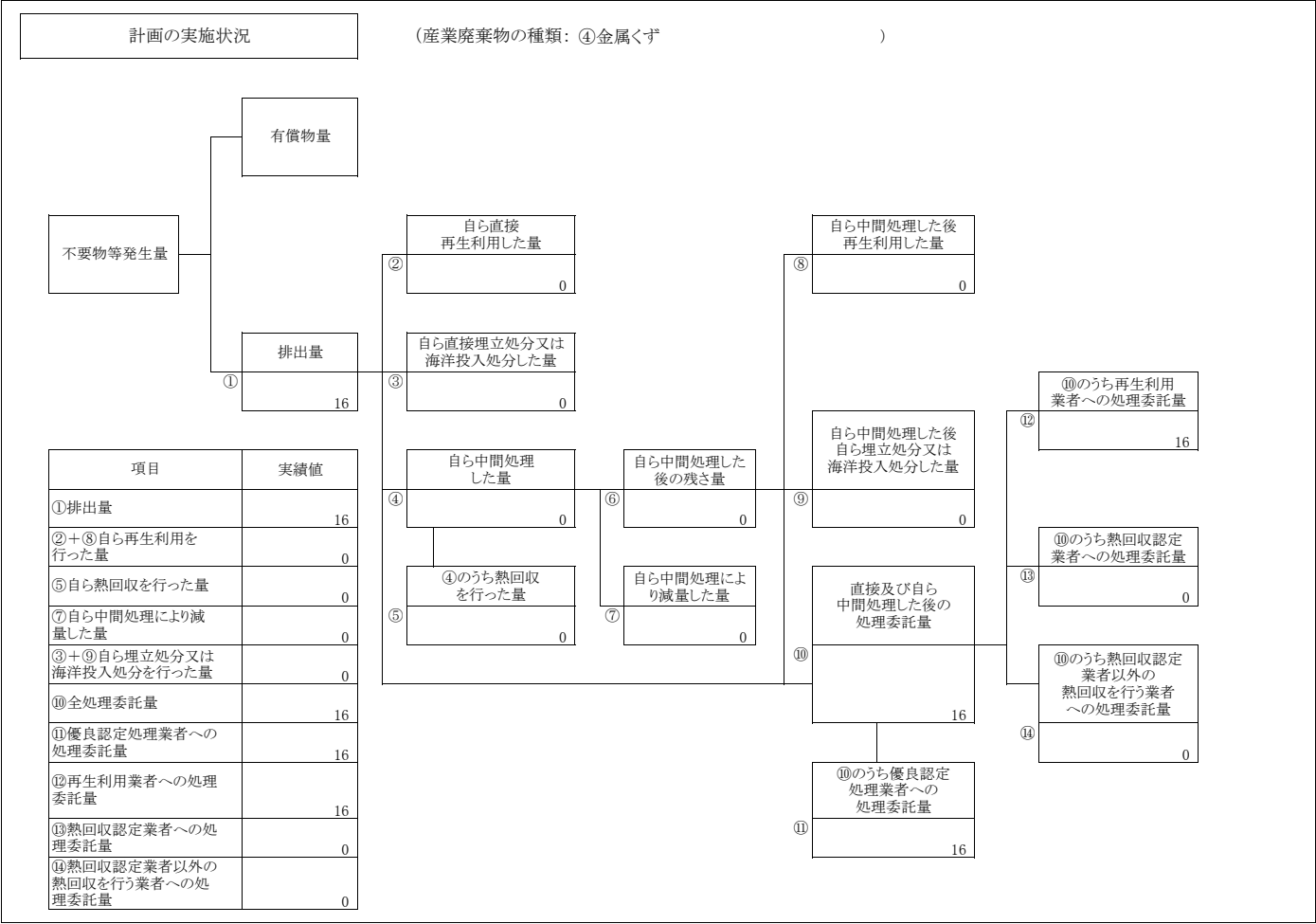


産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
2024年 11月 29日			
堺市長 殿			
提出者 わらべや日洋食品株式会社 住 所 大阪府堺市東区北野田830番地 氏 名 工場長 酒井 康弘 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 072-239-5071			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物 処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	わらべや日洋食品株式会社 堺工場		
事業場の所在地	大阪府堺市東区北野田830番地		
事業の種類	09:食料品製造業		
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和5年4月1日～令和6年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	1128t	全 処 理 委 託 量	1128t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	1032t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への 処 理 委 託 量	591t
自ら中間処理により減量す る 産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0t
※事務処理欄			









計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑤管理型混合廃棄物)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①12

②自ら直接再生利用した量

0

③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0

④自ら中間処理した量

0

④のうち熱回収を行った量

0

⑤

⑥自ら中間処理した後の残さ量

0

⑦自ら中間処理により減量した量

0

⑧自ら中間処理した後再生利用した量

0

⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0

⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

12

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

0

項目	実績値
①排出量	12
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	12
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

産業廃棄物処理計画実施状況報告書の【別紙】

送 出 先						
住 所	名 称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を継続的に管理する又は廃棄物の処理に要する状況等の名称	産業廃棄物を排出する事業場を継続的に管理する状況等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況										（※）										2＋⑧		③＋⑩	
		①排出量	②自ら直接再々利用した量	③自己資源増設の又は海洋投入処分した量(①)	④自ら中間処理した量	⑤④のうち、焼却処分を行った量(①)	⑥自ら中間処理した後の残量	⑦自ら中間処理により減量した量(①)	⑧自ら中間処理した焼却利用した量(①)	⑨自ら中間処理した焼却処分した量(①)	⑩自ら中間処理した焼却処分した量(①)	⑪①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨-⑩-⑪	⑫①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨-⑩-⑪	⑬①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨-⑩-⑪	⑭①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨-⑩-⑪	⑮①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨-⑩-⑪	⑯①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨-⑩-⑪								
コード	名 称	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	⑪①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨-⑩-⑪	⑫①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨-⑩-⑪	⑬①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨-⑩-⑪	⑭①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨-⑩-⑪	⑮①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨-⑩-⑪	⑯①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨-⑩-⑪	⑰①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨-⑩-⑪	⑱①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-⑨-⑩-⑪							
産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物の種類ごとの量	①の量のうち、中間処理せず直接再々利用した量	①の量のうち、中間処理せず自ら増設又は海洋投入処分した量	①の量のうち、自ら中間処理した産業廃棄物の焼却中間処理後の量	①の量のうち、焼却処分を行った量	①の量のうち、焼却処分した後の残量	①の量のうち、焼却処分した後の残量	①の量のうち、焼却処分した後の残量	①の量のうち、焼却処分した後の残量	①の量のうち、焼却処分した後の残量	①の量のうち、焼却処分した後の残量	①の量のうち、焼却処分した後の残量	①の量のうち、焼却処分した後の残量	①の量のうち、焼却処分した後の残量	①の量のうち、焼却処分した後の残量	①の量のうち、焼却処分した後の残量	①の量のうち、焼却処分した後の残量	①の量のうち、焼却処分した後の残量							
210	①有機性汚泥	232.66									232.66	118.49			114.17		232.66	0	0						
600	②廃プラスチック類	328.11									328.11	271.57			56.54		328.11	0	0						
1000	③動植物性残さ	533.87									533.87	533.87					533.87	0	0						
1200	④金属くず	16.02									16.02	16.02					16.02	0	0						
2200	⑤管理型混合廃棄物	11.57									11.57				11.57		0.00	0	0						
⑥																		0	0						
⑦																		0	0						
⑧																		0	0						
⑨																		0	0						
⑩																		0	0						
⑪																		0	0						
⑫																		0	0						
⑬																		0	0						
⑭																		0	0						
⑮																		0	0						
⑯																		0	0						
⑰																		0	0						
⑱																		0	0						
⑲																		0	0						
⑳																		0	0						
合計		1,122	0	0	0	0	0	0	0	0	1,122	940	0	0	182	0	1,111	0	0						

(注1)トン単価は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
(注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。